

明治学院150周年記念企画

— 明治学院所蔵聖書による —

聖書和訳と明治学院

■ 同時開催
常設展示「明治学院学校史」

2013年12月2日(月) — 2014年12月26日(金) 入場無料

明治学院歴史資料館

明治学院の人々は、日本人に聖書を伝えるため、輝かしい働きをしました。

最初の聖書全訳「明治元訳」は、明治学院創設者のJ.C.ヘボン博士とS.R.ブラウン博士が委員長として翻訳し、永井直治は日本人として初めてギリシャ語本文から和訳を果しました。

戦後の「口語訳」は、都留仙次(6代目学院院长)が委員長となり、村田四郎(5代目学院院长)も参加しています。賀川豊彦は、武藤富男(7代目学院院长)と渡瀬圭一郎に『新約聖書』を訳出させています。



最初の聖書全訳「明治元訳」とヘボンの「ローマ字聖書」

「— 明治学院所蔵聖書による — 聖書和訳と明治学院」展

2013年12月2日(月) ~ 2014年12月26日(金)

月曜日~金曜日 午前9時~午後4時 入場無料

土・祝日の特別開館日と休館日はホームページをご覧ください。

<http://shiryokan.meijigakuin.jp/>

主催：明治学院歴史資料館・明治学院大学図書館

資料協力：東京神学大学図書館

場 所：明治学院白金キャンパス 記念館1階 歴史資料館展示室

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 電話 03-5421-5170

■ 地下鉄 南北線・三田線「白金高輪」「白金台」駅 徒歩約7分

■ 地下鉄 浅草線「高輪台」駅 徒歩約7分

■ 「JR品川」駅 徒歩約17分 / 都営バス「目黒駅前」行「明治学院前」下車

■ 「目黒」駅 徒歩約20分 / 都営バス「大井競馬場前」行「明治学院前」下車